

# へいじろう

HEIJIRŌ










2017 秋  
平成 29 年 11 月 1 日  
第 43 号



平成29年8月20日 種子島鉄砲祭りにて

## もくじ

-  P1…日本ヒト細胞学会が開催されました
-  P2…DMA T活動紹介／種子島医療セン体操の紹介
-  P3～4…小児科の岩元先生より「おたふくかぜ」について
-  P4…栄養管理室より季節の食事紹介
-  P5…新入職員の紹介
-  P6…診療予定表
-  P7…詩・短歌の紹介 / 編集後記

# 第35回日本ヒト細胞学会 学術集会 in 種子島 が開催されました

平成29年10月7日（土）・8日（日）の2日間に渡り、高尾尊身病院長が大会長を務める『第35回日本ヒト細胞学会学術集会』が、「種子島の西之表市民会館」で開催されました。当院からも職員約40名が病院のハッピを着用し、それぞれの担当するところで学会を支えました。私があえて言うまでもありませんが、私たちの生まれ育ったこの島は、今から474年前（天文12年）に、鉄砲が異国の地より伝えられ、そして現在では、最先端技術を駆使したロケットが打ちあがる、宇宙に一番近い島として知られています。

離島でこのような全国的な学会が開かれるのは、後にも先にもこの種子島だけではないでしょうか。歴史に名を残し、尚且つ最先端を行く島だからこそ、今回このような全国的な学会が開催されたのだと、いちスタッフとして誇らしくも思えました。



皆さん、2日間お疲れさまでした。

夜の懇親会では、種子島鉄砲太鼓に始まり、島ならではの夜のお褒めの言葉を頂きました。2日にかけて行われたこの学会も、無事に終了したわけですが、数日後には参加された多くの先生方より謝状が届き、当院スタッフの接する姿勢やもてなしに対し、たくさんのお褒めの言葉を頂きました。最後に、離島だから難しい、無理だ、ということではなく、離島でもこれだけの事が出来るんだということを証明した、そんな貴重な2日間だったと思います。

（地域医療連携室 坂口 健）

# 種子島医療センター DMAT隊の活動紹介です



平成29年10月25日(水)種子島空港において、航空機事故対処訓練が行われました。参加機関として、当院のDMAT隊、消防・警察・海保ほか全18機関、100名ほどの方が参加をしました。火災想定での消火訓練、DMAT隊は現場救護施設において、模擬負傷者のトリアージ・処置を行いました。

私も撮影班として同行し、緊張感漂う現場で大変貴重な時間を過ごすことができました。(地域医療連携室坂口健)

## リハビリテーション室より 種子島医療センター体操～腰Ver.～の紹介です

### 種子島医療センター体操とは？

当院を利用される方と職員が、一緒に身体を動かし、元気で楽しく体操ができることを願って考えました。種子島に馴染みのある、鉄砲やロケットといった動きを体操の中に取り入れ、親しみやすい内容となっております。

現在は、3階東病棟のエレベーター前に設置してあるテレビにて放送中です。お見舞いに来られた方や、お時間のある方は是非、立ち寄ってみてください。そして、モデルのゆーじ&しんじろーと一緒に、体操をしてみてください！

無理せず、できる部分だけでも「よろうてやろうわい！」



さらに、今回は腰バージョンで作成しましたが、新たな体操も考案中ですので、完成を楽しみにしていて下さい。

(リハビリテーション室 宮崎一成)



# “おたふくかぜ”

についてです

本年春先に南種子でおたふくかぜ（流行性耳下腺炎・ムンプス）の流行が始まり、徐々に北上し、夏場には中種子に、そして現在西之表で園児を中心に流行しています。

## 主要症状と感染様式は？

耳の下や顎の下を痛がりだし（固いものや酸っぱいものを食べたなら痛みが増強）し、その後耳の下（耳下腺）と顎の下（顎下腺）が腫れてしこりが確認できます。熱は数日間38度前後の熱を伴うことがあります。両側の耳下腺、顎下腺が腫れることもありませんが、片方だけの場合もあります。おたふくにかかったひとの30%程度は、腫れずにかかってしまうこと（不顕性感染）もあります。感染様式は飛沫感染が主体ですが、唾液からの接触感染もあります。日本では4〜5年周期で流行がありますが、平成29年（2017年）では種子島では大流行の様相を呈しています。

## 合併症は？

耳下腺と顎下腺が腫れるばかりでなく、それ以外の臓器に症状が出るのが合併症です。

髄膜炎…高熱、頭痛、嘔吐がみられ、多くて10人に1人（10%）はかかると言われています。おたふくにかかり、巨熱が下がったのちに、高熱、頭痛がみられたら疑いますが、自然に治癒し、後遺症はありません。

睾丸炎…小学高学年以降（思春期）の男子の場合は睾丸の腫脹（多くは片側性）は4人に1人（25%）の割合で見られますが、髄膜炎と同様自然治癒し、後遺症はありません。成人男性になると、高率に睾丸炎の合併がみられます。

難聴…1000人に1人（0.1%）はかかると言われ、発症してしまつと聴力の回復は望めません。片側性のことが多いですが、両側障害されることもあります。日本では年間に約150名がおたふくかぜによる難聴を発症しています。

## 予防は？

ワクチンで予防できます。任意接種で費用がかかりますが、難聴等の怖い合併症を考えるとワクチンをお勧めします。1歳過ぎて1回目、就学前の1年間に1回、計2回接種をお勧めします。おたふくにかかっていない人であれば、1歳以上であれば年齢、性別に関係なく接種できますが、2回接種を勧めています。

## 潜伏期と感染しやすい時期は？

2〜3週間と言われています。今回腫れた時は、耳下腺（顎下腺）が腫れ出す2〜3週間前におたふくの児と接触した可能性があります。また本人から他人に感染する場合は2〜3週間後に耳下腺が腫れ出すので潜伏期を理解することが大事です。腫れ出す2日前から腫れてからの5日間、およそ1週間が最も感染しやすいと言われています。この時期の他児との接触は極力さげましょう。

## 通園（登校）の目安（出席停止期間）は？

耳下腺および顎下腺腫脹から5日過ぎたら感染力は弱まるため、学校保健上（学校保健安全法）では、「腫れてから5日間経過し、かつ全身状態が良好になるまで」となっています。腫れている間は、感染力は完全には治まっていますので、できるかぎり、腫れが引くまでは自宅待機で、感染拡大を防ぎたいものです。

## 検査は？

おたふくかどうかの診断は、採血して炎症反応（白血球、CRP）やアミラーゼを確認します。特にアミラーゼが高くなっていたらおたふくの可能性があります。決め手は抗体検査です。ムンプスIgMとIgG（EIA法）の検査を出すことで今回の感染かどうか、また過去の感染の既往を知ることが出来ます。おたふくは1回きりの感染で終生免疫が付きますが、何回も耳下腺が腫れることがあります。その時は反復性耳下腺炎と言い、おたふくでない可能性もあります。このような時も採血による抗体検査が有効です。

## 安易な考えは禁物、ワクチンを打ちましょう！

最後におたふくかぜは、はしか（麻疹）、みずぼうそう（水痘）と同様、一度罹ったら二度とかからない（終生免疫といえます）小児期に感染しやすい病気です。麻疹と水痘は定期接種としてワクチンの接種率が高く、ワクチンにより麻疹に関しては日本ではほぼ撲滅状態、水痘も発症が激減しています。いかにワクチンの効果がすごいのか、かつての大流行を経験した小児科医としては、目を見張る効果です。

おたふくに関しては、ワクチンはありませんが任意接種であり、お金がかかるということでもまだまだ接種率が麻疹と水痘と比較すると大幅に低いのが現状です。顔が腫れるだけの単純な病気と考えると大間違いです。特に難聴や脳炎といった怖い合併症の報告もあります。まだおたふくにかかっていないので、わざと感染者に接触させようとすると保護者もいますが、このような考え方はとても危険な考えです。可愛いわが子を病魔にさらすようなものです。備えあれば憂いなし、怖い病気はワクチンで防げる時代です。積極的にワクチンを打ちましょう。

（種子島医療センター小児科 岩元二郎）

# 栄養管理室より～病院食の紹介です～ 季節の食事 ～秋編～ を紹介します。



- お品書き
- ・ 芋ごはん
  - ・ 炊き合わせ
  - ・ ふくさ卵
  - ・ 鮭のきのこあんかけ
  - ・ 五目なます
  - ・ 南瓜の水ようかん

栄養管理室&淀川食品株式会社より病院食「秋編」を紹介いたします。10月17日（火）の昼食は、秋をイメージした、行楽弁当を作りました。美味しい食べ物が出来る食欲の秋、皆さんもお弁当を作って秋を満喫してみてくださいはいかがでしょうか。

### 【献立のポイント】

秋は旬の食材がたくさん出回る季節です。今回の献立では、南瓜・サツマイモ・きのこ・鮭が入っています。旬の食材は一年の中で最も栄養のある時期です。

その中でも、サツマイモは食物繊維が豊富で、腸内環境を整え、美容効果も期待できます。それに、カルシウム・ビタミンCも豊富なので子どものおやつにも最適です。ぜひ、食卓に加えてみてはいかがでしょうか。

（淀川食品 江藤 蔵）



# 新入職員紹介



だいなか さおり  
4階病棟看護師の**大中 沙織**です。  
出身地：北海道  
趣味・特技：サーフィン  
暖かい所でサーフィンがしくて種子島に  
来ました。よろしくお願いします。



いじゅういん としろう  
整形外科医師の**伊集院 敏郎**です。  
出身地：曾於市財部町  
趣味・特技：子どもと遊ぶこと、酒を飲むこと  
慣れるまでは色々と迷惑をかけると思いき  
ますが、出来ることはしっかりやっていき  
たいと思います。よろしくお願いします。



かとう  
3階西病棟看護師の**加藤 あゆみ**です。  
出身地：大阪  
趣味・特技：ダイビング、離島旅行  
種子島の人柄に癒されています。お酒を飲  
むことも大好きです。ぜひお誘い下さい。



たまざわ あけみ  
3階西病棟看護師の**端澤 明美**です。  
出身地：京都  
趣味・特技：山と海で遊ぶ  
若い人達に囲まれて楽しく仕事しています。  
これからもどうぞよろしくお願いします。



にしぞの よしひと  
透析室看護師の**西園 美仁**です。  
出身地：鹿児島市  
趣味・特技：バスケット  
生まれは種子島、育ちは鹿児島市です。生  
まれ故郷で働くことが不思議であり、嬉し  
くも思います。頑張っていきたいと思いま  
すのでよろしくお願いします。



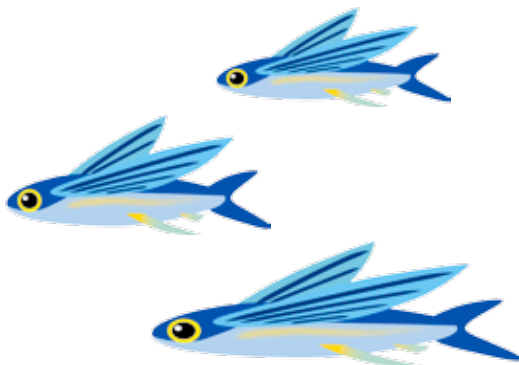
ながはま りえ  
3階西病棟看護助手の**永濱 利恵**です。  
出身地：福岡  
趣味・特技：エギング、岩岡エイサー隊  
デザイン画、シューケーリング、カラオケ  
出身は福岡ですが、言葉はすっかり島弁です。  
患者様が気持ち良く過ごされる環境を作っ  
ていきたいと思ひます。よろしくお願いします。



にしかわ みき  
レントゲン室助手の**西川 美樹**です。  
出身地：西之表市現和  
趣味・特技：ビーズ小物作り  
26年ぶりの種子島です。よろしくお願いします。



おりぐち  
医事課の**折口 さやか**です。  
出身地：西之表市伊閑  
趣味・特技：昼寝  
1日でも早く仕事に慣れるように、  
一生懸命頑張ります。



# 外来担当医表

平成 29 年 11 月 1 日現在

診療科	診察時間	月	火	水	木	金	土
内科	9:00~12:30	島田/松本 野田/児玉	島田/遠迫/野田	会長/高尾院長 島田	児玉/遠迫/野田	島田/内村 松本	会長/島田/児玉
	14:00~17:00	島田/野田	島田/児玉	野田/遠迫	野田/遠迫	島田/内村	島田/児玉
循環器科	9:00~12:30	田上理事長	田上理事長 北園	北園	北園	田上理事長 吉野	吉野
外科	9:00~12:30	肥後	花園	花園	肥後	花園	花園/肥後 (隔週交代)
	午後は手術により休診になることがあります。事前に受付へご確認下さい。						
整形外科	9:00~12:30	高野 伊集院	高野または伊集院 鹿児島赤十字病院より	鹿児島大学より	高野 伊集院 鹿児島大学より	高野 伊集院	
	要確認		鹿児島赤十字病院より		鹿児島大学より		
脳神経外科	9:00~12:30	盛満	盛満	盛満	盛満	鹿児島大学より (隔週・不定期) 鹿児島市立病院より (土・日 不定期)	
眼科	9:00~12:30	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真(不定期)
	14:00~17:00		手術		手術	手術	
小児科	9:00~12:30	岩元/楠松/井上	岩元/楠松/井上	岩元/楠松/井上	岩元/楠松/井上	岩元/楠松/井上	岩元/楠松/井上
	14:00~17:00	上記3名の医師の中から、2名の医師が診療を行います。月に2日代診日(土曜日)があります。					

午前の受付時間：11時30分までです。(手術等により変更がある場合がございますのでご了承下さい)

診療科/診療担当医は、手術等により変更になる場合がございますのでご了承下さい。

眼科の第1土曜日/午前中は、コンタクト外来です。

脳神経外科(金・土)医師不在時は、休診となる場合があります。

## 専門外来日程表

平成 29 年 11 月 1 日現在

診療科	診療日		受診方法	医師派遣元
泌尿器科	毎週	月	予約なしでも可	鹿児島大学病院
	第1・3	火(午前)	要予約	
耳鼻咽喉科	毎週	火/水	予約なしでも可	鹿児島大学病院
皮膚科	毎週	金(午前)/土	予約なしでも可	鹿児島大学病院
腎臓外来	毎週	木	要予約	種子島医療センター
消化器外来	毎週	火/木 (午前)	診察(要予約)	種子島医療センター
呼吸器外来	毎週	水/土	要予約	鹿児島大学病院
糖尿病外来	第1・3	月	要予約	鹿児島大学病院
	第2・4	火/木		
神経内科	毎週	火	要予約	鹿児島大学病院
血液内科	月に2日	月(不定期)	要予約	いづろ今村病院
心療内科	第1・3	金/土	要予約	鹿児島大学病院
	第2・4	土		
循環器外来 (ペースメーカー)	第3	土(不定期)	要予約	鹿児島医療センター
肝臓外来	第1~4	土	要予約	鹿児島大学病院
禁煙外来	毎週	月(午後)	要予約	種子島医療センター

診療日に変更がある場合もございますので、詳細は受付までお問い合わせ下さい。

# 詩・短歌の紹介



患者様から頂いた、素敵な詩・短歌をご紹介します。

君は心の白椿

船川文一様

のぼる朝日に岩肌そめる 八重の三岳も胸をはる

杉は天まで雲の上 垂穂の星ちは雲の下

花の江川のシヤクナゲ咲けば 屋久の娘もほほそめる

思い一筋どこまでも でもね忘れられない島の女



横山ミツエ様

・青竹の己も己もにゆりゆられ 苗の空におじぎをするさま

・嵐去り窓辺に飛び交ふ秋津群 夜べは何処にひそめていたるや

・日の暮れて夫も食事をとりいるや 独りの夕飼すまぬと思ふ



雨田昭子様

みんな 仲よく よりそつて 話す 言葉も いろいろと

知らぬ どうしが 友達で 今日も 仲よく すこそつてよ

みんな 待ってる 看護師さん 点滴しながら 元気になり

ソファのひととき よりそつて 今日も元気で すこそつてよ

(地域医療連携室 加世田和博)

## 編集部より

各市町で行われる秋の一大イベント「体育祭」も終わり、皆さんほっとしているのではないでしょう。また、これから農家の皆さんは、安納芋やサトウキビの収穫で忙しい日々を迎えることでしょう。

▼第4次阿部内閣も始動し、世間は慌しくなっているようです。当院でも、島民の皆様が安心して医療を受けられるよう新しい取り組みを少しずつ行っています。▼今年も残り2ヶ月となりました。北西の風が強くなり、種子島にも間もなく冬が訪れようとしています。朝晩は特に冷え込んできましたので、皆さまも体調崩さぬようお過ごし下さい。

(リハビリテーション室 貴島知世)

## へいじろう記事募集のお知らせ

へいじろうでは、記事を募集しております。載せて欲しいという原稿や、書いてほしい記事の要望など、何でも結構ですので、編集部員まで御一報ください。

貴島 知世 (リハビリテーション室)  
宮崎 一成 (リハビリテーション室)  
加世田和博 (地域医療連携室)  
坂口 健 (地域医療連携室)

## 誌名「へいじろう」の由来

種子島では飛魚のことを「とつぴー」と呼び、その小型のものは「へいじろう」と呼ばれています。種子島医療センターでは、年報「飛魚」を年1回発行し、院外広報誌「へいじろう」を年4回発行しています。

社会医療法人義順顕彰会



種子島医療センター

理事長 田上寛容

病院長 高尾尊身

〒891-3101

鹿児島県西之表市西之表7463

TEL (代) 0997-22-0960

FAX (代) 0997-22-1313

E-mail; master@tanegashima-mc.jp

HP; http://www.tanegashima-mc.jp/

種子島医療センター 理念

島民の皆様に愛され

信頼される病院

私たちは、思いやりの心と  
技術を研鑽する真摯な姿勢で  
豊かな地域医療の向上に努めます。

